

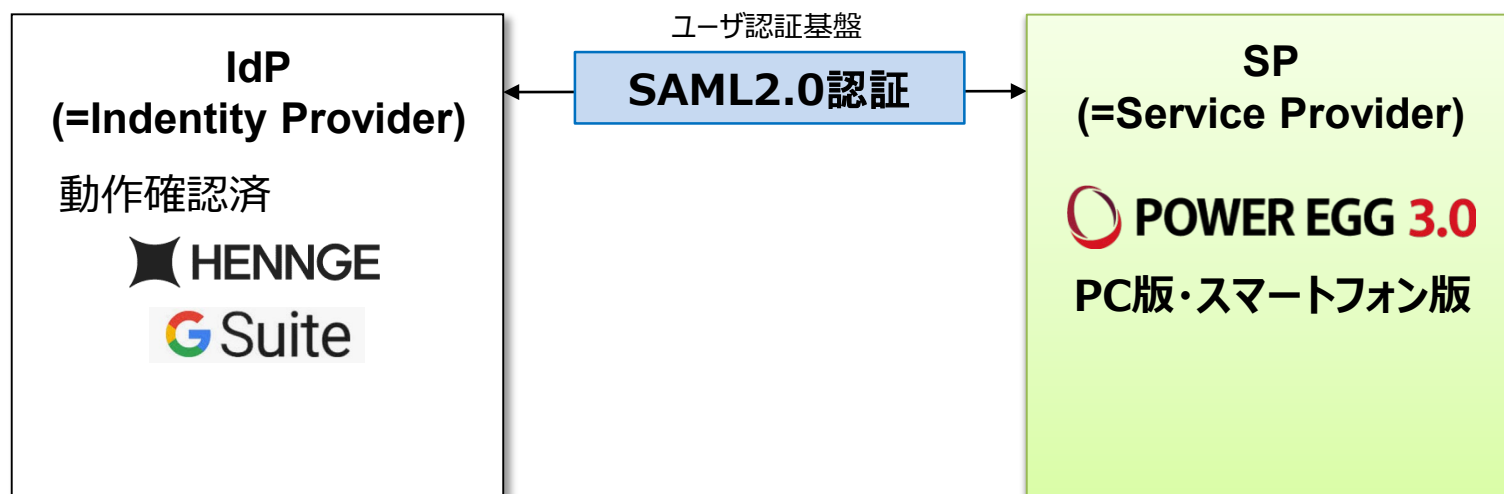
# POWER EGG 3.0

## SAML認証連携

2020年7月  
ディサークル株式会社

修正日・版	修正箇所・内容
2019/09/01 1.0版	初版 発行
2020/07/03 2.0版	「制限・留意事項」に、IdPとの通信で利用可能なプロトコルに関する留意事項を追記 一部表記を修正

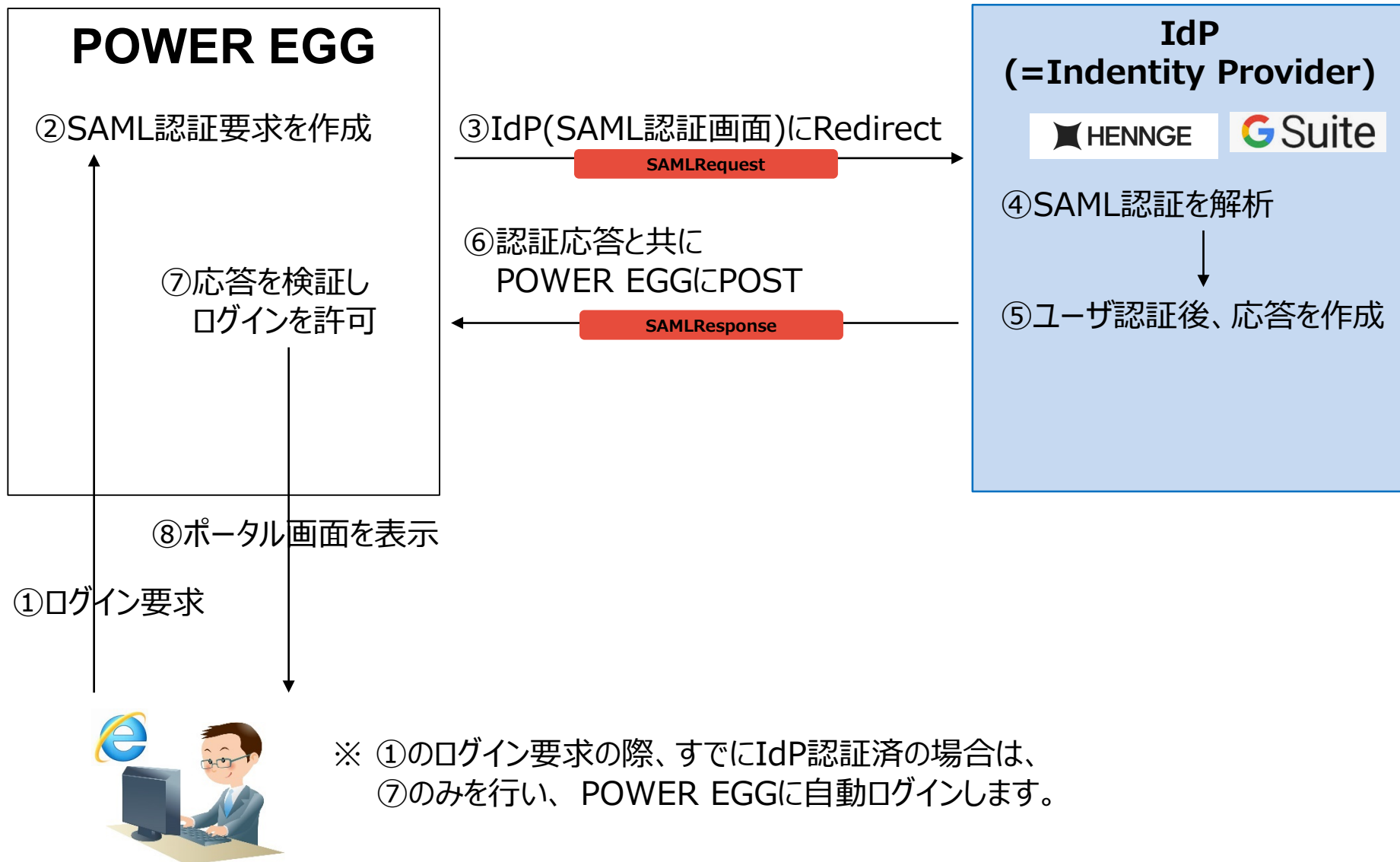
## ■ SAML2.0連携モデル



※ IdPについては、SAMLに関する以下の内容に対応しているIdPが利用可能です。

- ・ SAML バージョン : 2.0
- ・ SAML Bindings : リクエスト HTTP Redirect Bindingsのみ対応  
レスポンス HTTP POST Bindingsのみ対応

当社で検証を行っておりますのは、HENNGE One、Gsuiteとなります。



SAML認証用のURLから、POWER EGGにログインする場合は以下の流れとなります。

①POWER EGGのSAML認証用のURLにアクセス

【SAML認証用URL】

PC用 : `http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4j/samlLogin`

スマートフォン用 :

`http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4x/?saml#/login`



②IdPのログイン画面にリダイレクト

例. HENNGE One、GSuiteのログイン画面を表示



③ログイン後、ナビビューを表示



認証プロトコルには、IdP側のアカウントを利用しています。  
(HENNGE Oneの場合、ログインID、Gsuiteの場合、メールアドレス)

IdP側のログインIDをPOWER EGGの社員情報の「メモ 1」にセットします。

例： HENNGE OneのログインID： imaoka



POWER EGG社員情報のメモ 1： imaoka

ユーザー等のIdPとの連携機能はありませんので、POWER EGGの組織情報（社員、部門等）はPOWER EGG側にあらかじめ登録しておく必要があります。

# IdP(HDEOne)へのPOWER EGGの登録

HENNGE Oneの場合、管理アカウントで管理画面にログインし、「サービスプロバイダー設定」を選択し、「サービスプロバイダーの追加」ボタンをクリックすると、表示された画面で「カスタム」ボタンをクリックすると、右下の設定画面が表示されます。右下に記載する内容を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

The image shows the HENNGE One management interface. On the left, the 'サービスプロバイダー設定' (Service Provider Settings) menu item is highlighted. In the center, the '+ サービスプロバイダーの追加' (Add Service Provider) button is highlighted. On the right, the 'サービスプロバイダーの追加' (Add Service Provider) dialog is shown, with the 'カスタム' (Custom) button highlighted. Below the dialog, the configuration form is visible, with the '+ 次へ' (Next) button highlighted at the bottom right.

## PC用設定


名前	POWER EGG SSO
ACS URL	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4j/samlLogin
Entity ID	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4j
Name ID	{user.username}

## スマートフォン用設定

名前	POWER EGG MOBILE SSO
ACS URL	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4x/sso/samlLogin
Entity ID	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4x
Name ID	{user.username}

# IdP(HDEOne)へのPOWER EGGの登録

「次へ」ボタンをクリックすると以下の画面へ切り替わります。「送信」ボタンをクリックすると、確定されます。



サービスプロバイダーの追加

成功: サービスプロバイダーが追加されました

プリセット + メタデータアップロード カスタム リンク

名前 ? POWER EGG SSO

ACS URL ? https://xxx.xxx.xxx.xxx/pe4j/samlLogin

Entity ID ? https://xxx.xxx.xxx.xxx/pe4j

Name ID ? {user.username}

ログインURL ?

固有番号 ?

+ 次へ



サービスプロバイダー設定

成功: サービスプロバイダーが変更されました

基本設定

名前 ? POWER EGG SSO

ダイレクトログインURL ? https://ap.sso.hdems.com/sso/o.d-circle.com/spc

ACS URL ? https://xxx.xxx.xxx.xxx/pe4j/samlLogin

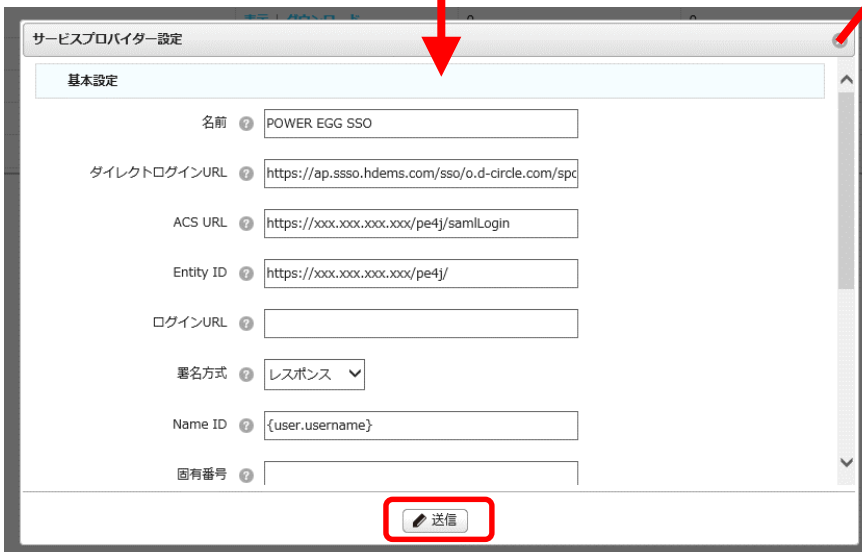
Entity ID ? https://xxx.xxx.xxx.xxx/pe4j

ログインURL ?

署名方式 ? レスポンス

Name ID ? {user.username}

送信



サービスプロバイダー設定

基本設定

名前 ? POWER EGG SSO

ダイレクトログインURL ? https://ap.sso.hdems.com/sso/o.d-circle.com/spc

ACS URL ? https://xxx.xxx.xxx.xxx/pe4j/samlLogin

Entity ID ? https://xxx.xxx.xxx.xxx/pe4j/

ログインURL ?

署名方式 ? レスポンス

Name ID ? {user.username}

固有番号 ?

送信



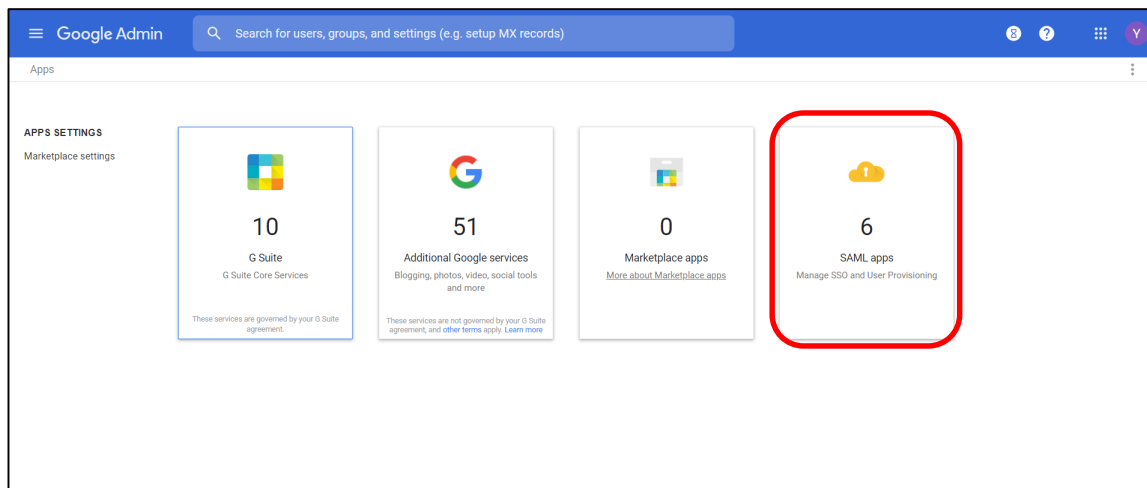
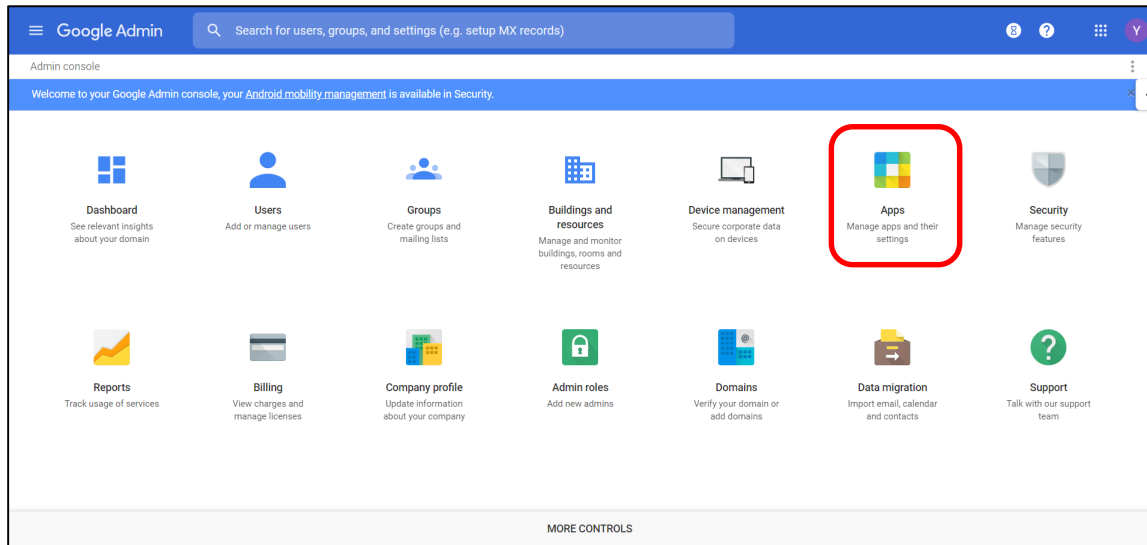
登録すると、一覧上に、以下の内容で表示されます。（完了と表示されていれば、確定されています）

POWER EGG SSO	<a href="#">表示</a> <a href="#">ダウンロード</a>	0	0	<a href="#">完了</a>	<a href="#">編集</a> <a href="#">削除</a>
---------------	---	---	---	--------------------	---------------------------------------

「ダウンロード」リンクをクリックすると、メタデータがダウンロードされます。  
このファイルをPOWER EGG側のSAML認証連携設定で、登録を行ってください。

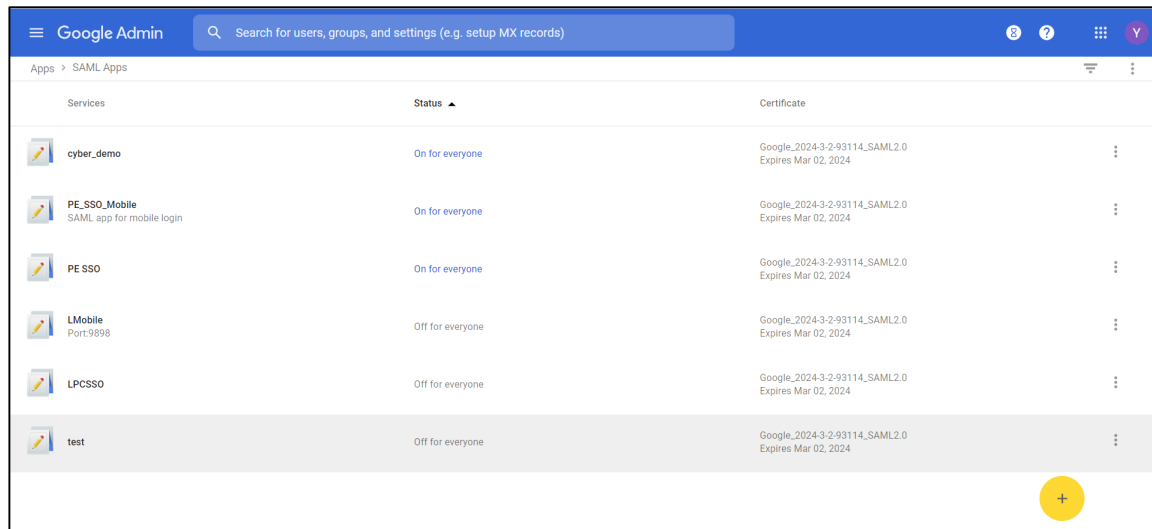
PC用で登録した設定からダウンロードしてください。  
（スマートフォン用で登録した設定からでも同一内容がダウンロードされます）

GSuiteの場合、管理アカウントで管理画面にログインして、「Apps」リンクをクリックします。次に、「SAML apps」リンクをクリックします。

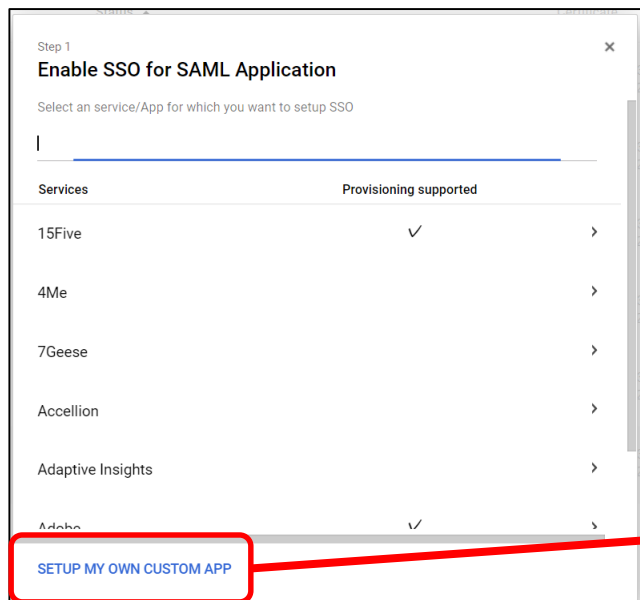


# IdP(GSuite)へのPOWER EGGの登録

新規で登録する場合、+ ボタンをクリックします。



Step1では、「SETUP MY OWN CUSTOM APP」リンクをクリックします。  
Step2では、初期値のまま、NEXTボタンをクリックします。



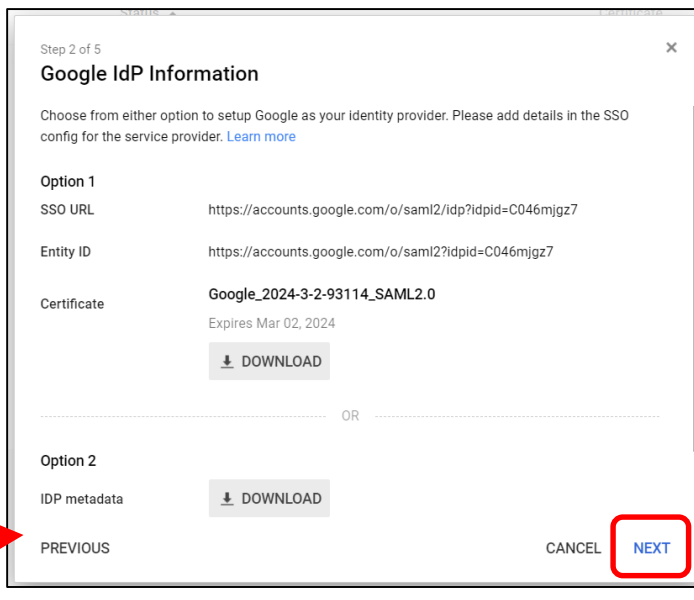
Step 1

### Enable SSO for SAML Application

Select an service/App for which you want to setup SSO

Services	Provisioning supported
15Five	✓
4Me	
7Geese	
Accellion	
Adaptive Insights	
Adobe	✓

[SETUP MY OWN CUSTOM APP](#)



Step 2 of 5

### Google IdP Information

Choose from either option to setup Google as your identity provider. Please add details in the SSO config for the service provider. [Learn more](#)

**Option 1**

SSO URL: <https://accounts.google.com/o/saml2/idp?idpid=C046mjpgz7>

Entity ID: <https://accounts.google.com/o/saml2?idpid=C046mjpgz7>

Certificate: **Google\_2024-3-2-93114\_SAML2.0**  
Expires Mar 02, 2024  
[DOWNLOAD](#)

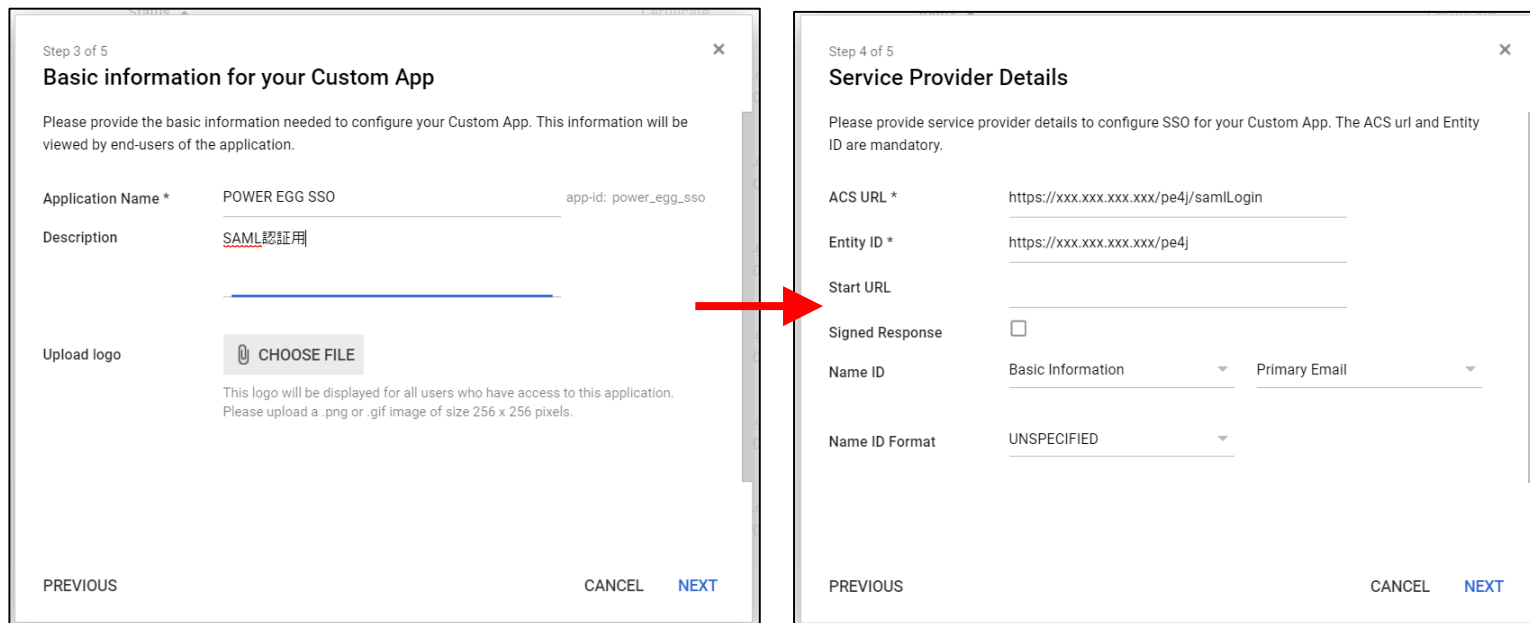
OR

**Option 2**

IDP metadata: [DOWNLOAD](#)

[PREVIOUS](#) [NEXT](#)

Step3、4では、以下の内容を入力し、NEXTボタンをクリックします。



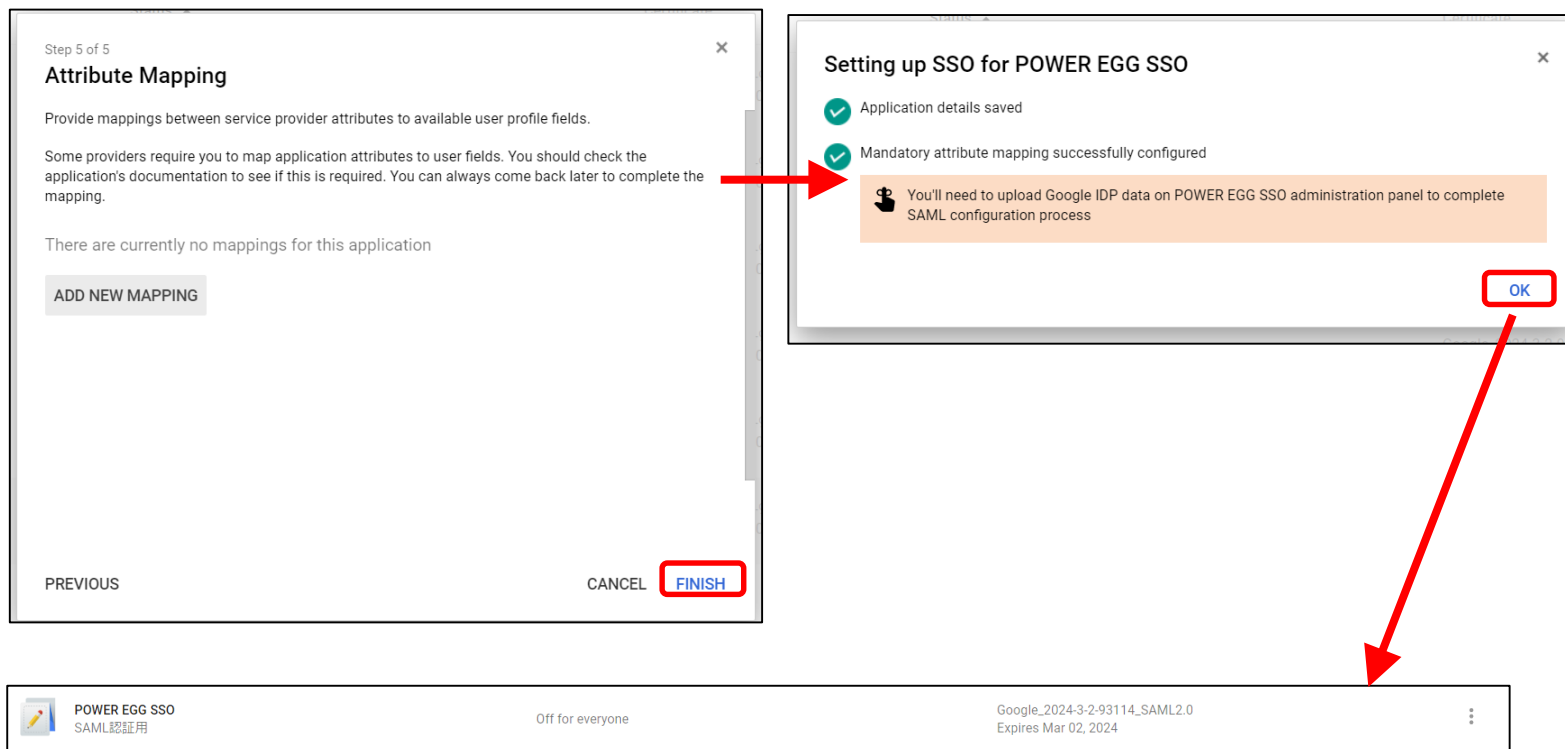
## PC用設定

Application Name	POWER EGG SSO
Description	SAML認証用
ACS URL	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4j/samlLogin
Entity ID	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4j

## スマートフォン用設定

Application Name	POWER EGG MOBILE SSO
Description	SAML認証用(スマートフォン用)
ACS URL	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4x/sso/samlLogin
Entity ID	http(s)://(サーバー名):(ポート)/pe4x

Step5では、そのまま、FINISHボタンをクリックします。登録された旨が表示されるので、OKボタンをクリックします。登録後、一覧上に、以下のように表示されます。



The image shows a three-step process for registering POWER EGG SSO with IdP(GSuite).

**Step 5 of 5: Attribute Mapping**

Provide mappings between service provider attributes to available user profile fields.

Some providers require you to map application attributes to user fields. You should check the application's documentation to see if this is required. You can always come back later to complete the mapping.

There are currently no mappings for this application

ADD NEW MAPPING

PREVIOUS CANCEL **FINISH**

**Setting up SSO for POWER EGG SSO**

- ✓ Application details saved
- ✓ Mandatory attribute mapping successfully configured

You'll need to upload Google IDP data on POWER EGG SSO administration panel to complete SAML configuration process

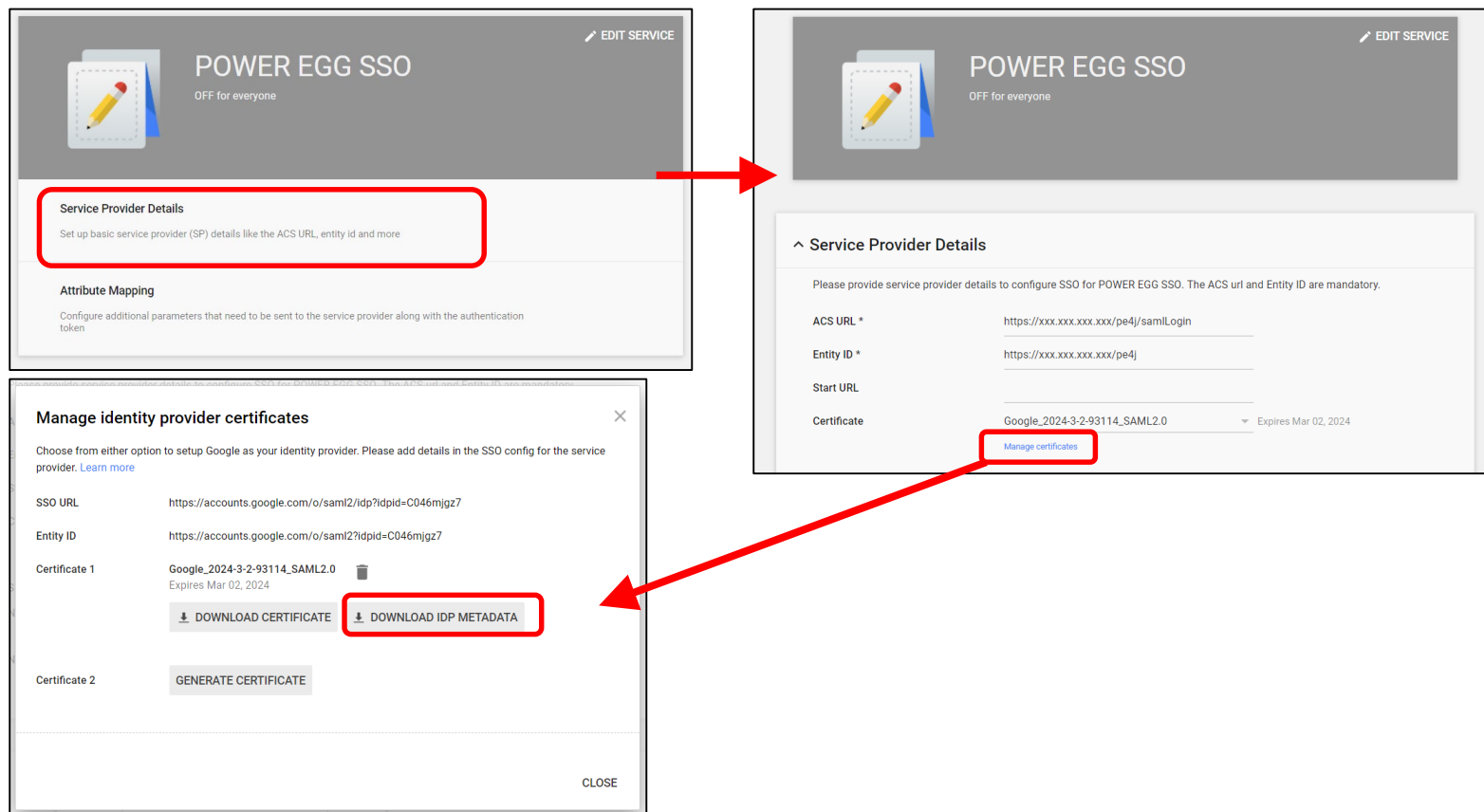
**OK**

**POWER EGG SSO**  
SAML認証用

Off for everyone

Google\_2024-3-2-93114\_SAML2.0  
Expires Mar 02, 2024

メタデータのダウンロードは、以下の手順で、メタデータダウンロードの画面へ遷移します。



- 「DOWNLOAD IDP METADATA」リンクを押すと、メタデータがダウンロードされます。  
このファイルをPOWER EGG側のSAML認証連携設定で、登録を行ってください。
- PC用で登録した設定からダウンロードしてください。  
(スマートフォン用で登録した設定からでも同一内容がダウンロードされます)

POWER EGGからIdPに接続するための情報として、以下の情報を設定します。

## POWER EGG[システム設定]-[システム環境の設定]-[SAML認証設定]

システム環境の設定

< >

※ 共通操作

※ ログイン・パスワード環境

※ ナビビュー分割画面

※ ナビビュー環境

※ メール環境

※ ログ・閲覧履歴環境

※ 個人設定

※ テーマ設定

※ SAML認証設定

システム環境の設定(SAML認証設定)

○ 設定

\* は必須項目です。

SAML認証

☒有効にする ☐無効にする

SAML認証を有効にするかどうかを設定します。

SAML認証用

添付ファイルを追加(計1件)

メタデータ \*

☒全てを選択 ☐選択を解除 ☒選択したファイルを削除

Identity Provider (IdP) のメタデータを選択します。

ACS URL

(PC用) \*

IdP側からのPostBackURLを設定します。(PC用)

ACS URL

(スマートフォン用)

IdP側からのPostBackURLを設定します。(スマートフォン用)

○ 設定



## 【各項目の設定情報】

SAML認証 : SAML認証連携を使用する場合は「有効にする」を選択してください  
(初期状態時は「無効にする」)

SAML認証用メタデータ : IdPからダウンロードしたメタデータを添付し、登録してください

ACS URL(PC用) : 以下のURLで設定します。  
http(s)://(サーバー名※):(ポート)/pe4j/samlLogin  
※ サーバー名、または、IPアドレス  
例) https://peserver/pe4j/samlLogin

ACS URL(スマートフォン用): 以下のURLで設定します。  
http(s)://(サーバー名※):(ポート)/pe4x/sso/samlLogin  
※ サーバー名、または、IPアドレス  
例) https://peserver/pe4x/sso/samlLogin

※ ACS URL(PC用)、ACS URL(スマートフォン用)の値はIdP側に登録した内容と一致させるようにしてください。

- PCリマインダー、リマインダー for iPhone、リマインダー for Androidは、SAML認証のシングルサインオンには対応していません。（※POWER EGGに登録されているユーザーIDとパスワードでログインする必要があります。）
- ログインしていない状態から、POWER EGGの特定のページにアクセスするときに表示される「ログイン画面」はSAML認証連携に対応していません。
- Office365連携との併用はできません。また、IdPについても、複数のIdPの併用ができません。
- 弊社で検証を行っておりますIdPにつきましては、2019年9月時点で、HENNGE One、GSuiteとなっております。また、どちらも、PC版、スマートフォン版からのSAML認証連携に対応しております。
- IdPとPOWER EGG間の通信で使用可能なプロトコル（HTTP、HTTPS）については、ご利用になるIdP側の制限に従います。IdPによっては、HTTPS プロトコルのみ接続許可している場合もありますので、詳細はIdP提供元にご確認ください。